

読み終わった後は、大切に保管しておいてください。



1 アンチマルウェアソフトのインストール

- ① Ex AntiMalwareクライアントプログラムは、使用するパソコン1台ごとにインストールする必要があります。対応機種およびインストールに必要な条件は以下の表の通りです。

対応クライアントOS 32ビット / 64ビット	Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista / XP (SP2以降) ※ Windows Server 2012 / 2008 / 2003
対応OS言語	日本語/英語
CPU	Intel®Pentium4 1.30 GHz相当以上
メモリ空き容量	256MB以上
ディスク空き容量	インストール時に300MB以上
WEBブラウザ	Internet Explorer 7.0 以上(日本語 / 英語版)

※ Windows XP SP2/SP3については、2014年 4月10日(マイクロソフト社によるサポート終了日の翌日)以降も、引き続きサポートの対象とします(XPパソコンへの新規インストール・ウイルス対策データベースのアップデートを含む)。ただし、OSに起因する問題が発生した場合、スキャンエンジンの修正対応ができないことがあります。

注意事項

- BIOSのバッチ、OSのサービスパックは、最新の状態で使用してください。
- 動作に必要なメモリ空き容量、ディスク空き容量を満たしている場合でも、システム環境によってはパフォーマンスが十分に発揮されない場合があります。
- クライアントプログラムの仕様は、予告なしに変更される場合があります。

★ワンポイント・アドバイス

他のウイルス対策ソフトが既にインストールされている場合は、先にアンインストールを行ってください。2つ以上のウイルス対策ソフトが起動していると、著しく動作が重くなる場合があります。既存のウイルス対策ソフトをアンインストールできない場合はお問い合わせください。

- ② 「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を開きます。システムの欄を見てお使いのパソコンが32ビットか64ビットかを確認します。

※ Windows XPでは記載が無い場合32ビットとお考えください。

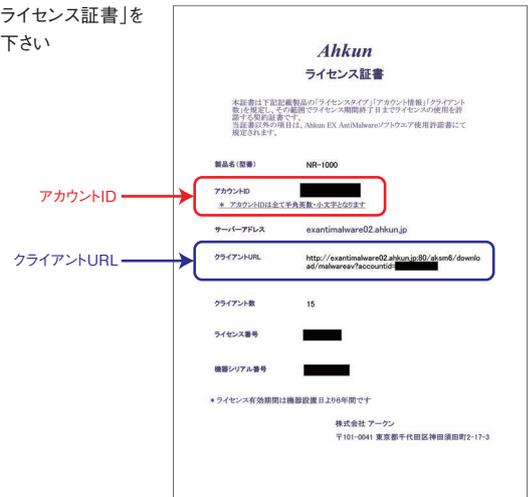
- ③ 設置工事を行いインターネットを開設させた本製品に、アンチマルウェアソフトをインストールするパソコンを接続します。

※ 直接の接続をしないパソコンにも、クライアント数の上限までアンチマルウェアソフトをインストール可能です。

- ④ 「スタートメニュー」からWEBブラウザ「Internet Explorer」を起動します。アイコンをクリックしてください。インターネットが使えることを確認します。



- ⑤ 同梱されている「ライセンス証書」をお手元にご用意下さい



- ⑥ 「ライセンス証書」に記載された「クライアントURL」を、Internet ExplorerのURL欄に直接入力してアクセスします。下記⑧の項目と同じ画面が表示され、ダウンロードすることが可能です。

アカウントIDがC1から始まる10桁の方のクライアントURL
http://exantimalware02.ahkun.jp/aksm6/download/malwareav?accountid=c1xxxxxxxxx

アカウントIDが8桁の方のクライアントURL
http://exantimalware.ahkun.jp/aksm6/download/malwareav?accountid=xxxxxxxxx

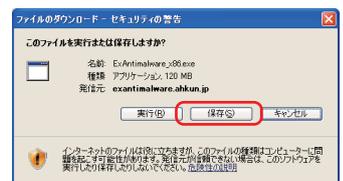
※ xxxxxxxxの部分にはお客様のアカウントIDが入ります。

- ⑦ URLが正しければ、インストール画面が表示されます。
②で確認したビット数のソフトをダウンロードします。



- ⑧ 保存を選択して、「保存場所」を指定し、「保存」をクリックします。

※ 一時的にデスクトップに保存し、インストール後に消去します。



- ⑨ ダウンロードが済み次第、「実行」をクリックします。



読み終わった後は、大切に保管しておいてください。



2 アンチマルウェアソフトのセットアップ

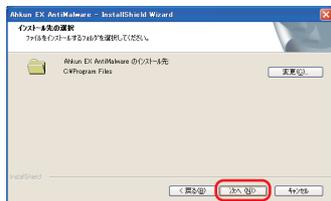
① 起動したら「次へ」をクリックします。



② 「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



③ インストール先は自動で指定されますので、そのまま「次へ」をクリックします。



④ 「インストール」をクリックします。



⑤ 「完了」をクリックします。



⑥ 自動でデータが最新のものに更新されます。更新は自動で行われるため、通知が不要な場合は「次回からこのウィンドウを非表示」にチェックを入れます。



※ パソコンの設定によっては再認証画面が表示されます。次項参照。

※ 「インターネットオプション」→「プライバシー」のセキュリティ設定を「高」にしている場合、右図のような再認証画面が表示されます。下記の「アカウントID」と「サーバアドレス」を入力することで、登録が完了します。



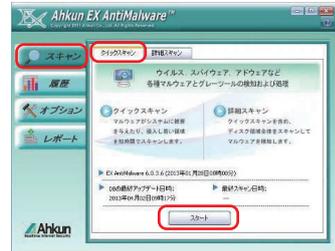
アカウントID : ライセンス証書記載のお客様アカウントID
 サーバアドレス : exantimalware.ahkun.jp (アカウントIDが、8字の場合)
 : exantimalware02.ahkun.jp (アカウントIDが、「c1」から始まる10字の場合)
 ポート番号 : 80

※ 異なるサーバアドレスを入力しますと、アップデートエラーが起こりますのでご注意ください。

⑧ 右図のアイコンが右下のタスクトレイに表示されます。「ダブルクリック」または「右クリック→EX AntiMalware実行」を選択すると、メイン画面が立ち上がります。



⑨ 初期設定で「リアルタイム監視」が稼働します。



本ソフトウェアの稼働以前に感染したマルウェアソフトを発見・処理する為に「スキャン」を行います。

「スキャン」→「クイックスキャン」のタブの「スタート」を押します。

時間が掛かりますが、初回は「詳細スキャン」を推奨します。「スキャン」→「詳細スキャン」タグを選択し、全項目を選んで「スタート」をクリックします。

⑩ 何らかのマルウェアを発見した場合、数や詳細が表示されます。必ず「処理」をクリックしてください。「処理」せずに画面を閉じると、ウイルスが未処理のままとなり、パソコンの動作が重くなっていきます。



スキャンと処理の終了後に「初期画面」をクリックすると、上記⑨で表示された初期画面に戻ります。

何かしらの項目が検知された場合は、必ず「処理」をクリックします。

⑪ 「オプション」からは、各種設定を“一時的に”変更することが出来ます。恒常的に変更する為には、インターネット経由で管理マネージャー画面にログインし、「ポリシー変更」を行う必要があります。(詳しくはユーザーマニュアルをご覧ください)

